



協会ニュース

2025年日本医療ソーシャルワーカー協会
全国大会直前号

2025.3 vol.74

目次

- ◇大会長報告
- ◇実行委員長報告
- ◇2025年全国大会in三重全国大会準備進捗報告
 - 各部会 チームリーダー報告
 - 総務部会 / 企画部会 / 企画交流部会
 - 会場設営部会 / 広報部会
- ◇全国大会サポーター募集
- ◇新入会員紹介
- ◇次回研修案内
- ◇編集後記

大会長報告 ソーシャルワーカーとして頑張るあなたのための大会です

大会長 三重病院 高村純子

とうとうプログラムが決定し、本大会の全体像が見えてきました。日本全国で、三重県内で、医療現場でソーシャルワーカーに求められていることは何か、自分が困っていることを他の仲間たちはどう対応しているのかを学び、テーマ「ソーシャルワーカーって・・・」の「・・・」とは何なのかを、存分に味わうことのできる多彩な企画が満載です。詳細は大会要綱のほか、Instagramで順次みどころをご案内していきます。私はSNSは苦手なのですが、これを機にフォローしてみました。若手実行委員メンバーが頑張ってくれてます。ぜひ皆さんもフォローしてくださいね。

医師や看護師など医療スタッフは、学会に参加することで最新の知見を得て、自分をアップデート



グッズ準備

し、よりよい医療を患者さんに還元するために参加しています。私たちも、自分自身の質の担保のために学会を活用しましょう。職場への自己PRにもなると思います。



三重県協会 研修会にて

三重大会では、会場の立地を逆に活かし、1日どっぴり学会を満喫できる企画を実行委員みんなで考えています。ご家族のご都合もあり普段はなかなか研修も参加しにくいという方も、学会なんて参加したことないから恐縮してしまう...というあなたも、自分へのご褒美として久しぶりに資格を取ったことを思い出して、一緒に楽しみましょう！

実行委員長報告

実行委員長 三重大学医学部附属病院 小坂絵里加

こんにちは。実行委員長の小坂です。

全国大会まであと3ヶ月程となりました。大会テーマ「ソーシャルワーカーって... 変わらぬ価値を受け継ぎ、新たな自分へ」を掲げ、本番に向けて実行委員会を中心に着々と準備を進めています。たくさんの方に支えられてここまで走ってこれることができました。心から感謝いたします。

今回もソーシャルワーカーとして興味がそそられるプログラム満載の大会になっています。今まで学会のようなところに行ったことがない！という方も、一度雰囲気味わってみてください。たくさんの方の学びや刺激が得られると思います。



松月清郎館長

その中で、三重大会の目玉のひとつとして、特別講演にミキモト真珠島真珠博物館の松月清郎館長をお招きします。真珠の一つ作るためにどれだけの手間がかけられているか、その美しい輝きを保つために企業としてどのように取り組んできたか等についてご講演いただけるとと思います。価値をつなぎ、新しいものを生みだす。ソーシャルワーカーに通ずるところもあるのではないのでしょうか。真珠の

ことを知っていても知らなくても、引き込まれること間違いなしです。

そして、もうご存知の方も多いと思いますが、全国大会を身近に感じてほしいという願いから大会キャラクターを設定しました。名は「もしかちゃん」です！！モデルは三重県の獣として指定されているカモシカ。(シカ科じゃないよ、ウシ科だよ) 会場のいろんなところで出没しているかも！？ぜひ探してみてください。実行委員会広報担当が発信しているInstagram(@MIE_MSW_MOSHIKADAYO)の情報もチェックしてくださいね。

最後に、参加してもらっただけではなく一緒に大会を作り上げるサポーターも募集しています。本当に貴重な機会です。たくさんの方と仲間になれたら嬉しいです。ぜひぜひお待ちしております！！





【総務部会】

三重大学医学部附属病院 佐々木知香

皆様、こんにちは。総務担当の実行委員として活動している三重大病院の佐々木です。全国大会が近づいているなか、私たち総務担当の準備も着々と進んでいるところです。総務担当は、三重大病院の佐々木、鈴木、伊藤、日当瀬、そして、みえ川村老健の山田さんです。なんとも頼もしい布陣。今回は、私たちの総務が担当していることの一部をお話したいと思います。

まず予算案の作成から始まりました。昨年の大分大会を参考に、大会関係者と日本協会の大会チーム担当者のご意見をいただきながら、決めていく作業でした。思い返せば、お金の面から大会の屋台骨を組んでいたのだなあと思います。予算書作成の打ち合わせに仕事で出席できない時は、自分の役割を果たせず、申し訳ないと落ち込んだこともありましたが、この大会には『できるときに、できる人が、できることを!』という体制コンセプトがあります。総務の業務を担当する中で、なかなか、進まないことや思ったようにならないこともあります。各々が尊敬しながらコミュニケーションし、頼り補い合える関係性の中、進めていけているのではないかと感じています。

他にも、後援名義の確認、協賛や寄付の募集、出展・出店の管理、交流会の準備やシャトルバスの準備など、多岐にわたる業務を行っています。

最近では、協賛や寄付の募集、出展・出店の調整などが佳境に入ってきています。協賛募集などは、少し気が重いなあと思っていました。しかし、「全国大会の協賛をお願いできませんか」とお声掛けをすると、地域の企業や団体の皆様がこの大会と一緒に盛り上げようと賛同いただける場面に出会うのです。この業界は狭いと思いますので、一人一人のMSWが評価されているのだろうと感じる瞬間です。これからも、MSWの力を信じて取り組んでいきたいと思っています。

サポーターの募集も行っています。大会を成功させるためには、多くの方々のご協力が必要です。少しならいいよと言ってくださる方、興味のある方はぜひご連絡ください。皆様のご参加を心よりお待ちしております。



総務チームメンバー



【企画部会】

社会医療法人峰和会 鈴鹿回生病院 久保信裕

私たち医療ソーシャルワーカーは、常に進化する社会や医療現場の中で、変わらぬ使命感を持ちながらも、柔軟に新しい実践を取り入れ、自己成長を遂げることが求められています。ただし根本的な価値観は、常には変わりません。しかし、変わらぬ価値を守りつつ、時代に合わせた変革を進めていく実践とのバランス感覚が求められます。

新しい時代のソーシャルワークへの期待

過去から現在、未来へと思いを託し、価値や文化を受け継ぐスーパービジョンの教育的機能、支持的機能だけでなく、管理的機能の役割に注目し理解する

自分の無意識の偏見に向き合い、よりよい支援を行うためには、まずは私たち自身が学び、変わっていく

命を助けた後に私たちが果たすべき役割は、地域との連携を強化し、家族が直面する限界を越えて寄り添うこと

在宅医療分野でのMSWの孤独な闘いに光を差し込み、未来の可能性を考える、東海4県MSW協会共同シンポジウム

当事者の思いと多面的な支援

「私たちはこんなに頑張っているんだ」
「これでいいんだ」
「明日からも自分らしくやっっていこう」

～ソーシャルワーカーに花束を…!!!!!!!!!!!!!!～と叫びたいような魅力的な企画をご準備しました。

私たちが医療ソーシャルワーカーとしての「変わらぬ価値」を守りながら、新たな社会的ニーズに対応するための知識とスキルを深める絶好の機会です。ぜひ、この機会を通じて、自己成長と新たな視点を得て、今後の医療ソーシャルワーカーとしての実践に活かしてください。皆さまのご参加を心よりお待ちしております。



【企画交流部会】

社会医療法人 畿内会 介護老人保健施設 伊賀ゆめが丘 岩田麻美

6月21日(土)、第1日目の夜は大会会場内で開催される交流会で決まり！文化会館2階 第1ギャラリーにてホテル・バイキングを一緒に楽しみましょう！三重のグルメを堪能しながら、全国各地からお越しの医療ソーシャルワーカーの皆さんや素晴らしい講師陣の方々と交流を深め合える、またとない機会です！



大分大会
交流部会参加の様子

大分大会では忍者集団が手裏剣片手に参上！三重大会では何が飛び出るか？！盛り上がる企画や三重ならではの土産も絶賛計画中！！

●時 間：19時00～20時30分(予定)

●参加費：8,000円(税込)

大会参加登録時にはぜひ交流会へもお申込み下さい。
たくさんのご参加心からお待ちしています！
おもしろ企画の持込み、ご提案も、どしどし募集中です！



大分大会で三重大会をPR!

う点です。今回、主会場としては中ホール、小ホール、レセプションルーム、多目的ホールを使用します。三重県総合文化センターの敷地を端から端まで移動して頂くことになります。広い会場で楽しく学び、三重県を満喫して頂くためにも、案内をいかにするかアイデアを絞っている次第です。

その他、駐車場や食事、キッチンカー、クローク、受付など、当日に向けて準備をすることがてんこ盛りなのです。「おもてなしの心」を常に持ち続けて、三重県の身の丈に合った大会にしたいと思います。

なお、当日にお手伝いを頂く方には、総合受付やクロークの対応、会場やバス乗り場の案内、簡単な司会などをお願いさせて頂きたく思います。半日でも時間限定でも差し支えありません。なるべく多くの方と一緒に「おもてなし」をしたいと思しますので、お力添えをいただけますと幸いです。

実行委員やお手伝いを頂く皆様も、全国大会の参加者のお一人です。皆様のやりがいや、お気持ちを大切にしながら、当日を迎えたいと思えます。よろしくお願いたします。



【会場設営部会】 七栗記念病院 落合幸太郎

平素よりお世話になります。
この度、全国大会の開催に当たり、会場運営進行係を代表してご挨拶を申し上げます。会場運営進行係

は、現在13名で当日に向けて準備を進めております。実は今回、全国大会の手上げを行う時点から、全国から集まる皆様に三重県で「おもてなし」する事ができるか、いくつかの懸念が御座いました。

一つは会場へのアクセスです。今回の会場は三重県総合文化センターになります。過去の大会、東京大会、和歌山大会などは最寄り駅から徒歩圏内にある会場でした。しかし今回の会場は、公共交通機関でいらっしゃる方は津駅から路線バスまたはシャトルバス、タクシーを利用することになります。梅雨空の下、少しでも参加者の皆様にスムーズにご案内するべく、現在、三重交通と協議を進めております。

もう一つは、広大な三重県総合文化センター内を参加者の皆様に負担なくご移動をいたして頂けるかと言



【広報部会】 医療法人(社団)佐藤病院 長島中央病院 水野智史

広報部会は三重大会参加者1,000名を目標に、「三重大会の魅力」

「三重県の魅力」を発信する役割を仰せつかり、現在岡波総合病院・三重中央医療センター・小山田温泉記念病院・桑名市総合医療センター・当院と5つの医療機関から9名の実行委員で活動しております。既にリリースされている大会ポスターを始め、大会を記念して県協会のキャラクターとして「もしかちゃん」を誕生させました。末永くぜひ可愛がってあげてください！

さて当部会は魅力発信の為3つのグループを作っています。1つ目はInstagramをメインに情報発信をしていく「バズらせ部隊」、岡波総合病院の新卒亀内さんがキャプテンです。2つ目は大会中の会場周辺情報を発信する「Hiち～ず部隊」、岡波総合病院の松田さんがキャプテンです。3つ目は大会記念になるコンテンツを考える「できるかな部隊」、当院MSWの小川がキャプテンです。

昨年新たにこの業界に入ったMSWから超ベテランMSWまでが、今の時代のSNSに必死に食らいついていながら、必死に「バズらせる」を一緒に考えています(笑) また新たに協力医療機関(鈴鹿中央総合病院・市立四日市病院)も情報提供でご協力いただき、大会を通じた新たな「顔が見える連携」を構築していている

気がします。よく考えたら、なかなか同業者で仕事じゃない話をするってなくないですか？おすすめのカフェは？とか、あそこのラーメン美味いっすよね！とか(笑)。そんな会話が大会参加者にはお役立ち情報になるし、広報部会の情報発信に繋がるんです。

この記事を書いているのは1月。協会ニュースが発行され皆さんに読んでいただいている今は3月。それまでにまた新たに協力医療機関が増えてワイワイやっていたらワクワクするな～って考えています。僭越ながら広報部会のリーダーを仰せつかり、私自身も多くのご縁と学びをいただいています。この大会を通じて普段接しない方と繋がり、「知らない事っていっぱいあるな～」が気づきとなり、自身の地域医療に関する価値や、三重大会の魅力創造に繋がるよう、実行委員やサポーターの皆さんと自分達が最高だって自慢できる大会を創っていきたく思います。

この記事を見て少しでも広報部会に入りたいと思われたそこのアナタ！！まだ間に合います。携帯とLINEさえあれば参加できます。私達と一緒にバズらせちゃいましょう！



三重大会 運営サポーターを募集します!!



三重大会では大会運営・実行委員36名で活動し、6月の本番に向けて準備をすすめております。今回の協会ニュースの中でもご案内させて頂いたように、4つの部会(総務・企画・会場設営・広報)がそれぞれ分野で活動し、最終的にはすべてがリンクし、一つの大会を作り上げます。しかしながら大会本番に近づくにつれて、特に本番2日間両日は、現在の実行委員の数よりさらに多くの方の力が必要になります。そこで三重大会を一緒に作り上げていただける三重大会運営サポーターを募集します。

詳細は右の通りです。三重大会を成功させるには多くの三重県協会会員の協力が必要です。普段はあまり話すことのない施設や地域の会員同士のつながりをつくり、自分が地域や施設に何を貢献できるのかを発見するまたとないこの貴重な機会、三重県協会の仲間として、一緒に成功体験を共有したいです。一人でも多くの方の参加をお待ちしています。どうぞよろしくお祈りいたします!!

参加資格:

三重大会参加登録をさせていただける方(大会参加登録が必要です。)

活動期間:

6/21(土)6/22(日) 2日間

※準備内容によっては事前段階から活動をお願いすることがあります。

活動内容:

大会広報、来場者会場案内、大会受付、会場設営にかかわる事柄



お問合せ、申込先: 三重大学医学部附属病院

総合サポートセンター 鈴木(大会総務担当)

TEL: 059-232-1111

Mail: mswss414@med.mie-u.ac.jp

参加申し込みは、上記のお問合せ、申込先にお電話またはメールで所属機関、氏名、連絡先(電話、メールアドレス)をお知らせください。

新加入会員紹介

今年度に入会されました方のご紹介です。皆さまどうぞよろしくお祈りいたします。



小川 綾美
おがわ あやみ

医療法人社団 佐藤病院 長寿中央病院

MSWになり約5年は経過をしていますが、この度ワーカー協会に入会する運びとなりました。初心を忘れずソーシャルワークに進みたいと思えます。6月に開催されるソーシャルワーカー協会の全国大会でグッズ担当をやらせていただくことになりました。皆さんぜひグッズ買いに来てください!!



隅越 亜裕美
すみこし あゆみ

医療法人 松徳会 花の丘病院

当病院で病棟看護師として働いていましたが、昨年6月から地域連携室に異動となりました。まだまだ未熟ですが、よろしくお祈りいたします。



前田 悦子
まえだ えつこ

医療法人 松徳会 花の丘病院

昨年3月に社会福祉士を取得し、4月に地域連携室に入職しました。未経験で分からない事が多いですが、宜しくお願い致します。



岡本 倫枝
おかもと ゐんえ

医療法人 松徳会 花の丘病院

理学療法士から心機一転、地域連携室の室長として日々奮闘しています。まだまだ至らぬ点も多いですが、リハビリや透析のことならお任せ下さい!!

今後の研修・イベント案内

令和7年度 総会

日時: 5月17日(土)

日時: 三重県総合文化センター

※詳細については協会から届くご案内を参照してください。ご参加お待ちしております。

第73回日本医療ソーシャルワーカー協会 全国大会

第45回日本医療社会事業学会(三重大会)

6月21日(土)22日(日)

※専用ホームページから最新情報がアップされますので、順次ご確認ください。

<https://cs-oto3.com/jaswhs2025/>



編集後記

今回は三重大会直前号として大会の熱量をお伝えしたくて色々な担当者の方に寄稿いただきました。ゼロから大会を作ることで大変さよりも面白さが勝る貴重な体験できており、思いがけない方と出会ったり繋がったりして人のご縁を感じ、三重県協会の未来へ可能性も感じています。

これからまだまだ本番に向けて、力を合わせて行くべきことがたくさんあります。どうかみなさん三重県で働くMSWの1人の仲間として、一緒に作り上げましょう。運営サポーター登録の申し込みお待ちしております! オール三重で全国のMSWをおもてなしし、感動体験を共有しましょう。

担当: 小坂・松田



編集・発行 三重県医療ソーシャルワーカー協会
ホームページ <http://www.mie-msw.com/>
事務局 小山田記念温泉病院
〒512-1111 四日市市山田町5538-1
☎059(328)1260